平成３年度　研究集録
「豊かな人間性を育てる特別活動」

◎　まえがき　　部会長　梅村　　勝

・学習指導要領の改訂について（結果重視主義から、過程重視主義へ）
・「豊かさに囲まれながら、豊かでない」我が国の現状は「Value（価値）」の豊かさの不足である。（前文化庁長官植木浩氏の言葉）
・集団と個の関わりを大切にし「なすことによって学ぶ」特別活動は、結果よりも過程そのものを重視する活動であり、新学習指導要領（H3 年度現在）の精神を先取りするものである。

◎　児童生徒の自主的・実践的な特別活動を　　指導主事　一柳　岩宏

・名古屋市学校教育努力点目標の変更について
・活動の場では、教師主導による押しつけの指導ではなく、児童生徒の自主的、実践的活動が展開されるよう留意する必要がある。ただし、肝心なところでの教師の適切な忍耐強い指導・援助が不可欠。

◎　教師の出番　　指導主事　三輪　一彦

・子供が自主的に活動を進めようとしていて、何かのことでつまずきそうになったとき、どのようなタイミングで、どのような指導や援助をするかで、教師の力量が大きく問われる。

第１部　小学校編

◎　より良い学級生活をみんなで作り上げる学級活動
1　題材名「おたんじょう日かいをしよう」〈１年〉
2　題材名「雨の日の楽しい過ごし方を考えよう」〈２年〉
3　題材名「ミニうんどうかいをしよう」〈２年〉
4　題材名「ペア学級で模擬店をだそう」〈５年〉
5　題材名「熱血オリエンテーリングをしよう」〈６年〉
6　題材名「助け合って掃除のできる方法を考えよう」〈６年〉

◎　温かい人間関係を培う学級活動
1　遊びの要素を含んだ活動により、自ら進んで実践する態度を育てる指導
2　認め合う態度を育てる低学年の指導
3　男女が仲良く助け合うことができる指導
4　相手の立場を考え、助け合うことができる児童を育てる指導
5　互いをよく理解し合わせる指導

◎　みんなが生き生きと活動する児童会活動
1　参加意欲を高める代表委員会活動

２　学校生活の諸問題を解決する代表委員会活動
３　活動意欲を高める代表委員会活動
４　全校のみんなと協力してつくり上げる委員会活動
５　協力し合う委員会活動
６　参加意欲を高める全校集会活動
７　たてわりグループを生かした児童会活動
８　ふれあいを深める全校集会活動の指導
◎　児童が興味・関心をもち楽しんで活動するクラブ活動
１　楽しく活動するゲームクラブ
２　グループ編成を工夫して楽しむトランプクラブ
３　グループで行うオリエンテーリング
４　グループ対抗で楽しみを味わわせるトランプクラブ
◎　感動や喜びを味わわせる学校行事
１　感動と喜びを味わわせる卒業式
２　創り上げる喜びを味わわせる学習発表会
３　参加の喜びを味わわせる交通訓練
４　参加の喜びを味わわせる奉仕的な活動
第２部　中学校編
◎　問題解決の態度を育てる学級活動
１　仲間意識を育てる学級活動
２　集団の中で一人一人が活躍できる学級活動
３　一人一人に成就感を味わわせる学級活動
４　自己の生き方を探求する力を育てる学級活動
５　先輩の体験に学ぶ進路学習
６　自分の進路を考えさせる学級活動
◎　活動意欲を高める生徒会活動
１　活発に討論し合う生徒議会の指導
２　活動意欲を高める生徒会活動
３　学校生活改善への意欲を高める生徒会活動
４　全校生徒が積極的に参加できる生徒会活動
５　生徒一人一人の参加意欲を高める生徒会活動

◎　あとがき　　委員長　河村　卓己
・新学習指導要領の改訂の趣旨について